

# 柏崎刈羽原発7号機安全対策工事未完了 新たに72か所発覚 原発2署名の意義 ますます大きく

あまりにズサンな東電

1月に安全対策工事が完了したとして、住民説明会まで行った東電。その最中に未完了が発覚し、その後の調査で、72か所見つかつたと発表。工事の漏れは合わせて89か所となりました。調査はまだ終わっておらず、今後も増える可能性があります。

安全意識の欠如と住民軽視の姿勢がまたも明らかになった東電には、危険な原発を動かす資格がないことがいつそうはつきりしました。

再稼働をねらう東電と国  
そして花角知事は…



何としても今年の6月には再稼働しようとしていたというところが、改めて最近になって明らかになりました。相次ぐ失態への対応のため、本年度の稼働を断念し、2022年度以降の再稼働を指すとしています。

国は、「脱炭素」の名の下に、大飯原発3号機の再稼働、老朽原発の美浜3号機再稼働予定など、再稼働を推進しています。

柏崎刈羽原発の再稼働に前のめりだった新潟県内の推進派は、東電のあまりの不祥事続きに今

は様子見ですが、再稼働推進に変わりはありません。

花角知事は、技術委員会委員の不再任や検証委員会のまとめを急がせたり、県議会答弁で「原発は：低炭素排出電源の一つと位置付けられている」と述べるなど、原発容認の姿勢です。

今こそ県知事と国に対して県民の声を届けていきましょう！

あと3か月、署名の輪を  
広げに広げましょう

70筆以上の署名を届けてくれたFさん・市議の笠井さん、署名用紙をいつもカバンに入れて出会う人に呼びかけているMさん、20人の知人に手紙を添えて署名のお願いをしたSさんなど、会員のみなさんの署名を広げる取り組みが進められています。

また、地域の会員さんのご協力を頂きながら地域署名の取り組みが実施されています。第4回の上除西地域は180戸配布で国77筆、県73筆。第5回目の花園東地域は240戸配布で国96筆、県103筆でした。寺泊地域の会員さんたちから、国260筆、県25筆が届きました。これまでの合計は、国宛967筆、県宛1,022筆です。対象者を広げ、一人でも多くの人に署名を呼びかけましょう。

## 【当面の地域署名の予定】

- ☆天神地域 …7月23日配布  
7月25日回収
- ☆川崎地域 …8月20日配布  
8月22日回収
- ☆宮内地域 …8月27日配布  
8月29日回収
- ☆加茂川ホール集合会 …9時半

お近くの方、ぜひご参加を！

## 原発避難者訴訟新潟地裁判決 国の責任を認めない不当判決

東電福島第一原発事故で福島県から新潟県に避難を余儀なくされた801人が国と東電に損害賠償を求めた訴訟。福島訴訟以外では最大規模で、多くの人の思いが込められています。判決は「ふるりの喪失」という原告の主張を認めたものの、10年間の避難生活の苦労からは程遠い賠償額。国の責任を認めない不当判決。原告団は東京高裁に控訴。避難生活を強いられている人々が裁判をしなければならぬ理不尽さを感じます。

## 「原発悔恨・伝言の碑」

立ち向かって40年力及ばず／原発は本性を剥き出し／ふるさとの過去・現在・未来を奪った／人々に伝えたい／不条理に立ち向かう勇気を！／科学と命への限りない愛の力で！

☆原発ゼロ長岡市民ネットの集会で講演して頂いたことのある福島県檜葉町の宝鏡寺住職早川篤雄さんと立命館大学国際平和とミュージアム名誉館長の安斎育郎さんが私費を投じて建立した碑に刻まれた言葉です。

8月のアオーレ前署名・宣伝11日行動は、8/11(水)16時から。ご参加を！